学校番号	207

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	地理演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	地理探究（二宮書店）新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新編地理資料 COMPLETE2024（帝国書院）、新地理要点ノート（啓隆社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理の学習は、地形や地名、地域の産物などを単に覚えたりすることではなく、地表上で生じている様々な現象に興味を持ち、「なぜ」そのような現象がそこで生じているのかを理解することが重要です。そのために風景や映像を自分なりに探りながら「みる」、さまざまな資料（書籍・Web 上の情報・統計など）や方法（フィールドワークなど）で「しらべる」ことを通じて、自然や歴史・生活文化・社会・経済などの要素を総合的にとらえて、身近な地域から世界まで発想を広げ、自分自身で考えることが大切です。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】

自然的・社会的諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組み、現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方等を理解し、身につけることができるようになる。

【思考力、判断力、表現力等】

場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現することができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】

地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとするとともに、大学入試受験に向けて、主体的に問題演習に取り組み、地理的な考察力の向上に向けて、主体的に取組むことができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○自然的・社会的諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している ○現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し、身につけている。 ○現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し、身につけている。	○地理的見方・考え方を働かせて、地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察することができる。 ○場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。	○地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ○多面的・多角的な考察や深い理解を通して、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚している。 ○大学入試受験に向けて、主体的に問題演習に取り組み、地理的な考察力の向上に向けて、主体的に努力追究、解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地理総合の復習	1. 地図とGISの活用 2. 地形と生活文化 3. 気候と生活文化	a: 地形、気候、生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、地球環境問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 地形、気候、生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 自然環境について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 春休み課題レポート	提出ノート 振り返りシート 観察

	地理探究の復習	1. 資源･エネルギー 2. 農業 3. 工業	a: 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b: 資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的･多角的に考察し、表現している。 c: 資源、産業について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート･ファイル提出 パフォーマンス課題	ノート･ファイル提出 振り返りシート パフォーマンス課題 観察
2学期	現代世界の地誌的考察	1 中国 2 朝鮮半島 3 東南アジア 4 南アジア 5 西アジア･中央アジア 6 北アフリカ 7 ヨーロッパ 8 ロシア 9 アングロアメリカ 10 ラテンアメリカ 11 オーストラリア 12 ニュージーランドと島嶼国	ａ:いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題、地域の結びつき、構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 ｂ:現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的･多角的に考察し、表現している。 ｃ:現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 ノート･ファイル提出 パフォーマンス課題 ビデオ視聴メモ	ノート･ファイル提出 振り返りシート パフォーマンス課題 観察

3学期	入試問題演習	大学入試問題の演習・解説	ａ：大学入試問題演習を通じて、地理的な事象を考察する方法などについて理解している。 ｂ：ビデオ視聴や大学入試の論述問題演習を通じて、地理的な事象を、多面的・多角的に考察し、表現している。 ｃ：現代世界におけるこれからの日本の国土像について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	確認テスト	確認テスト ビデオ視聴メモ	振り返りシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度